

夢みる Moon Rover. 2月号

月組クラス通信
担任 山岡桜子

寒い日が続いていますが、月組では子ども達の声が明るく響いています。
皆様、いかがお過ごしでしょうか？

いよいよ、最後の行事である造形展が近付いてまいりました。月組のみんなは、この1年間でいろいろなことを経験しました。一つ一つの作品に子ども達の「こうしてみようかな。」の工夫の跡が残っていたり、「これ、面白いかも。」という自分なりに考えた物語が見られたりと、子ども達それぞれの想いが詰まった作品が沢山あります。ぜひ、保護者の皆様には作品をじっくり眺めてもらって、子ども達の隠れた想いを感じていただきたいと思います。
今月も、どうぞよろしくお願いいたします。

レモンバームが枯れちゃった

冬休みが終わり、元気に登園してきた子ども達を迎えたのは、元気のないレモンバームでした。冬休み中も水やりはしていたのですが、寒さからか葉が枯れてしまっていました。それを見たみんなは、少し悲しい気持ちになったようで「どうすれば元気になるのかな？」を考え始めました。まずまず、なぜ枯れてしまったのかを聞くと、「水が少なかった。」「寒いから。」という話が出てきました。水やりは毎日していたので、おそらく寒いのが原因だったということになりました。そこで、ある子が「温かい水で、水やりするのは？」とアイデアを出してくれました。「温かい水」から連想されたのか「温泉を作ったらいいやん！」という話になり、レモンバームの温泉を作ることにしました。

温泉ってどんなの？

温泉を作ろうにも、行ったことのない子もいるのではないかと考え、温泉の動画を見てみることにしました。そこで、石や木でできた温泉、周りに海や雪景色など綺麗な風景が広がっている露天風呂など、いろいろなものを見ることができました。実際に、温泉を体験できればいいなと思い、足湯もしてみました。子ども達からは「あったか〜い。」「なんか友達と旅行に来たみたい。」と楽しむ姿が見られました。コーナー遊びで、足湯をした際は、温かさを体験しながらも、友達との会話が盛り上がり、20分ほどゆったりと過ごす子もいました。温泉を見たり、感じたりする中で子ども達からは、「みんなが入れるくらい大きな温泉を作りたい！」という思いが生まれました。



みんな大好き鍵鬼ごっこ

1, 2学期からずっと「お芋鬼ごっこ」という遊びを楽しんでいます。鬼がタッチしたら、お芋になり、周りの友達引き抜いてまた逃げるができるという遊びですが、子ども達は大好きでよく体育遊びや外遊びで遊ぶ様子が見られていました。そんなお芋鬼ごっこが少し進化し、次は「鍵鬼ごっこ」という遊びになりました。これは、お芋鬼ごっこからの経験を踏まえたもので、タッチされてお芋になった子が畑に見立てたマットへ集まり、そこに鍵を掛けられるというもので、まだお芋になっていない子が鬼から逃げながら、その鍵を倒し友達を助けるというゲームです。子ども達は、この「友達を助ける」と「鬼を避けて鍵を倒す」ということが楽しいようで、毎日外遊びでは鍵鬼ごっこをしています。その中で、「どうすれば捕まった友達を助けられるか？」「どうすれば鍵を守れるのか？」考える姿も、最近は見られるようになりました。子ども達が作戦会議する姿に、考える力が育ってきているように感じます。

テーマ

- 温泉から繋がったテーマで遊びます。
- しっぽ取りのルールを理解して、遊びます。
- 節分の行事を通じて、日本の文化について知ります。

お願い

いつも素材集めにご協力いただき、ありがとうございます。
小さなペットボトル（R-1 ヨーグルトサイズ）やカップなどがあれば、お持ちいただけると幸いです。よろしくお願いいたします。

すまいる雪 life

2月号

雪組クラス通信

担任：河谷茶々

体の芯から冷える様な日が続いておりますが、皆様お変わりありませんでしょうか。子ども達は寒さに負けず元気いっぱいです。「はあってしたら白い息でー!」「水たまりが氷になってた。」等と、この時期だから感じられる自然現象に気付いています。さて、今月は造形展があります。子ども達は、雪組で出会った人やモノとの関わりを通して感じた事を、様々な方法で表現することを楽しんできました。発想力、表現力が豊かになっていると感じます。みんなの素直で繊細でダイナミックなそれぞれの表現、子ども達の遊びの軌跡を楽しみにしておいてくださいね。今月もどうぞよろしくお願いいたします。

ぼく・わたし〇〇星人

～宇宙人になっちゃった～

宇宙への興味関心が広がる中、さまざまな宇宙人の画像を見たり、プラネタリウムのようにプロジェクターで宇宙の様子や星を見たりしました。先月から宇宙語で話すことがお気に入りになった子ども達。もう、動きも声も宇宙人(〇〇星人)そのものになりきっていました。そこで、小さく切ったダンボールや自分の顔のパーツを組み合わせボンドで貼り、自分の〇〇星人を作って遊びました。こだわりがたくさん詰まった〇〇星人が完成しました。「いぼいぼ星人」「かえるぴょんぴょん星人」「バランス星人」等、オリジナルの名前もつきました。

オリジナルの惑星作り

星・宇宙の図鑑や映像で、一つの惑星に色が一色ではなく、様々な色があることを発見した子ども達。それをきっかけに、絵の具を垂れ流し、様々な色がある惑星を作って遊びました。ダンボールに好きな色をいくつか垂れ流していきます。そしてそれを動かしてみると絵の具がゆっくりと動き、色が混ざり合います。絵の具の動きや色の混ざり方、できた模様に驚きと興奮が止まらない様子の子も達でした。一人一人が違った色合いが美しく面白く楽しいお気に入りの惑星が完成しました。



今月の主な遊び・活動

- ・土粘土で遊びます。
- ・卵の形〇から、色んな転がるものを探し、転がして遊びます。

卵発見!

なんと、芝生で小さな卵の殻のようなものを発見した子どもがいました。雪組では、宇宙のことで盛り上がっているの、「その卵は、宇宙から落ちてきたんや!」というお話になりました。不思議がたくさん。想像を膨らませる子ども達。卵への興味関心から、色んな卵の写真を見てみました。初めて見る卵の模様や大きさに驚きと発見の連続。その小さな卵は、ヒビが入り割れているので、そこからどんな生き物が生まれてきたのかということを想像し、絵の具で描いて遊びました。自分なりにイメージを広げながら、表現することを楽しんでいましたよ。

新しいルールの鬼ごっこ

鬼ごっこが大好きな子ども達。年中になり、新しいルールの鬼ごっこを楽しんでいます。まずは鍵鬼ごっこ。鬼にタッチされるとマットの中に入らないといけません。しかし、鍵に見立てたコーンを逃げているお友達に倒してもらうと、再び逃げるができます。子ども達は「鍵開けて〜!」「助けてくれてありがとう。」等の声もあり、逃げる、お友達を助ける、追いかける、という楽しさを感じています。「鍵の近く見張って!」と、鬼は鬼で捕まえる為の作成もしています。次は、しっぽ取り鬼ごっこ。しっぽに見立てたロープをお尻につけて、取り合うというルールの鬼ごっこです。しっぽ取り鬼ごっこはこれからどんどん展開していくので、今後の盛り上がりやこういった作戦をたてるのか、遊びの深まりが楽しみです。

お願いします

自然物、空き箱、ロール芯、カップ等を持ってきたいただくと嬉しいです。

きらっと★ほし便り

2月号

星組クラス通信 担任 上野 絢子

3 学期が始まって早 1 ヶ月。皆様お変わりありませんか。2 学期からカップで育てている種ですが、すくすくと芽を伸ばし続けています。2 学期の参観でも少しお話をしましたが、種が寒くても育つようにと、毛糸をカップに巻き付けて種のための毛布を作りました。「これでバッチリ！」と話す子がいたり「暑いなって思わへんようにたまには脱がせてあげような。」と話す子もいたり、まだまだ種の成長を楽しみにしている子ども達です。今月も身の周りの不思議や想像の世界を楽しみながら保育をしていきたいと思います。

鳥の巣、誰の巣？

1 2月にメタセコイアの木の上に見つけた巣のようなもの。1 2月は葉っぱが多くて、よく見えませんでした。1 月に入ると、葉っぱが落ちてその姿を見ることができました。子ども達は「やっぱり鳥の巣だったー！」と嬉しそうな様子で、誰の巣だろうと、目をキラキラさせていました。ある日、一人の子が「あれはカラスの巣かも。」と話す、と、「カラスって結構悪いよな。」「カラスってゴミ食べるよな。」「カラスって黒くてちょっと怖いねん。」とカラスに良い印象はない様子。そんな子ども達にアトリエに置いてあったリアルなカラスの模型を見せると、そのリアルさに「わぁ…。」と少しドキドキとした声が漏れていました。しかし、羽に触れたり、抱っこをしたり、カラスについて話をするうちに愛着が芽生え、今では「かーちゃん」と呼んで、餌をあげる真似をしたり、かーちゃんのためにと紙コーナーでいろんなものを作るなど、すっかり星組の大切な友達になって様子です(^^)また、カラスが何故黒くなったのか『ふくろうのそめものや』という絵本を読みながら話をすると、「ええ！そんなことがあったん！？」「全部の色を混ぜると黒になるんや。」と色に興味を湧いたり、カラスがキラキラしたものが好きだと知ると、かーちゃんのために宝石作りをしたいと話したりするなど、様々な興味が広がっています(^^)

カラスのかーちゃんのために

カラスのかーちゃんの話をする「遊ぶところを作った方がいいんじゃない？」「宝石を作ったら喜ぶんじゃない？」「友達も作ってあげよう。」など、ワクワクとした気持ちをたくさん話してくれた子ども達。今、星組のお部屋は子ども達が考えた工夫溢れるものでいっぱいです！造形展もぜひ楽しみにしてて下さいね。



これは〇〇っていう色！

色作りが大好きな子ども達。絵の具で色作りをした時「色を8個作ったけど全部茶色になっちゃった！でも全部違う色の茶色やねん。」「この茶色は〇〇みたいな色で…。」と話をしてくれる子がいました。その表現が面白く、会話の時間にその話をする、様々な色を見て「これはママの口紅の色。」「これは夜の空の色。」など、子ども達からたくさんの言葉が飛び出しました。「なるほど、子ども達はそんな風にこの色を表現するのか！」とワクワクした気持ちにもなり、この1年を通して想像力や言葉がとても豊かになったなと感じた瞬間でした。

今月の主な遊び・活動

- ・絵具を使って絵を描きます。
- ・自分達で作った鳥さんのための遊び場など、想像を広げながら作って遊びます。

お願いします

不要なタオルがありましたら、寄付して頂けると嬉しいです。



Let it go Doves

2月号

鳩組クラス通信

担任 吉田 莉音

新しい年が始まり、あっという間に2月となりました。寒さ続きますが、子どもたちは寒さに負けず、元気いっぱい遊ぶ姿が見られます。皆様、体調はお変わりないでしょうか？

さて、今月は造形展がありますね。少しずつお友達と一緒に一つのテーマですということに、楽しさを感じている子どもたちです。グループ作品では「ここにこうするのはどうかな?」「ここに貼ってもいいかな?」と相談し合いながら遊ぶ姿が見られ成長を感じました。当日は、一学期から三学期までの作品を展示します。日々の遊びから作る作品から、成長を感じていただけたらと思います。今月もよろしくお願いいたします。

虫さんどこへ行ったの？

あるお友達がお外遊びで虫探しをしていると「虫探しても全然おらへん。」と困る姿がありました。会話の時間に子どもたちにその出来事を伝えて、どうしてなのか考えてみると「寒いからちゃう?」「土の中に入ってるねん。」という意見が出てきました。子ども達が伝えてくれた通りで、虫が『冬眠』をする事を伝え、冬眠についてお話をしました。すると「また虫が出てくるまでに虫のお友達作ってあげたら良いやん」という意見が出てきたので、紙を切り貼りして虫のお友達を作る事に！ハサミの扱いも上手になり、細かいところまで工夫する姿に成長を感じました。

困った時には・・・

体育遊びでは、年中さんになり様々なルールのある鬼ごっこにも、楽しみ遊ぶ姿があります。しかし、ルールがあるからこそ「〇〇くんが笛なったのにタッチしてきた。」など、困ったことが出てきます。その都度、クラスみんなで話し合い、確認し合っています。それは一人ひとりの思いを、一つに決めるということとても難しいことですが、お友達の気持ちを知るきっかけにもなり、話し合う時間を大事にしています。

今日の雲さんは・・・

まだまだお空へ行きたい思いがいっぱいの鳩組さん。「お空へ行ったら雲ちゃんに乗りたくないな。」「食べてみたいな。わたあめの味かな?」とお空へ行けた日を想像してお話が広がっています。ある日コーナー遊びの時に「先生大変。こっち来て。」と呼ばれ廊下へ行くと子どもたちは声をそろえて「雲ちゃんがなんか悲しんでる。」と伝えてくれました。その雲は雨雲で暗い色をしていました。このように、毎日今日の雲ちゃんは・・・形や色から雲の気持ちを考える姿があり、親しみを持っているのだと感じました。

雲の上には・・・

お空への興味から、乗り物の話へととなり、「ロケットに乗ったら宇宙まで行っちゃうな。」など宇宙のお話をする姿も見られるようになってきました。また、「宇宙には宇宙人がいるねんで。」や遊びの中で子どもたちから「我々は宇宙人だ。」という声がよく聞こえてきます。そこで、誰も見たことのない宇宙人を想像して、描いてみました。一人ひとり宇宙人のイメージが違い、見せ合ってくすくすと笑い、作った宇宙人でお話を楽しむ姿が見られました！

今月の主な遊び・活動

- ・土粘土を使って遊びます。
- ・しっぽ鬼ごっこをして遊びます。

お願いします

今月は自然物を使って遊びます。どんぐり、木の実、種などございましたらお持ちいただけると嬉しいです。よろしくお願いいたします。

Garden story

2月号

花組クラス通信

担任 原口久代

日中は、暖かい日もありますが、まだまだ、冷え込む季節。皆様お変わりありませんか？最近、体育遊びやお外遊びで『しっぽ取り』をしています。自分のしっぽを獲られないようにしながら、相手のしっぽを獲る遊びで、しっぽを守ることに集中している子もいれば、しっぽを狙って走り回っている子も。元気いっぱい体を動かし皆で楽しんでいます。

しっぽと言えば、「ぶたのしっぽ」というワードを耳にした方もいらっしゃるのでは？「ぶたのしっぽ」とは一体何のことでしょう。長い紐を用意して尋ねてみてください。遊びの中であることが出来るようになりました！

さて、今月も、子ども達とじっくり遊びや会話を深めていきたいと思います。

飴も一緒に？

豆苗を土に植える日がやってきました。想像することを楽しみながら、野菜を育てていきたいと思っていたので、『みどりいろのたね』という絵本を読みました。（女の子がうっかり、豆と飴を植えてしまい、土の中で豆と飴がやりとりするお話）すると、「飴も一緒に植えたらどうなるかな？」と一人が呟くと、「甘くなるんじゃない？」、「一緒に植えてみよう♪」と皆で盛り上がっています。予想外の展開に驚きながらも、やっぱり、子ども達から湧き上がる「やってみたい」は、面白いな〜と私までワクワク♪皆で飴を求めて事務所へ行くと、いちご味の飴がありました。物語と同じ「メロン飴」を手に入れたかった花組さんでしたが、「まあ〜いっか！」「いちご飴も美味くなりそう♪」といちご飴を植えることに。「美味しい豆ができますように」と願いを込めて植えました。

ピンク？ムラサキ？ここは赤いで！

「豆苗の色が！」と皆、大騒ぎ。なんと、豆苗の葉の色が紫っぽく変色してきたのです！「今までずっと黄緑だったのに！」と初めての出来事にびっくり仰天！「土の中で、豆がいちご飴を舐めたんだ！」、「いちご飴の魔法や！」、「いちごの味するかな？」等と喜び、想像と期待がどんどん膨らんでいく子ども達。ファンタジーとリアルの世界を行ったり来たりしながら、楽しんでいます。

ぐるぐる くるくる

豆苗の蔓がくるくるしていることに気が付き、「ぐるぐる」や「くるくる」に興味を持ち始め…いろんな場面で「あ、こんなところグルグル見つけた！」と発見しては教えてくれます。

そこで、紙をぐるぐる巻いて遊びました。巻き付けたり、巻いた紙を戻したり。さあて！どんなものが出来上がったのか…。造形展をお楽しみに♪



へんてこどうぶつえん

『へんてこどうぶつえん』という動物の顔を3分割した木のパズルがあり、頭、目、口を自由に組み合わせることができます。今回はルールを作って3人組で遊びました。完成すると、皆の前で発表&先生からの『へんてこインタビュー』の時間です！出来上がったへんてこ顔と名前に大笑いしていると、先生から、

「なんでそんな頭をしているんですか？」と質問され、→「朝、起きたらなっていました。」

「どんなポーズで寝ていたの？」等と無茶ぶりインタビューが続き、皆、即興で設定を作って答えます。「なんだそりゃ〜！」と突っ込んだり、ズッコケたりする子が続出し、笑い声が響き渡っていました。

今月の主な遊び・活動

- 引き続き、豆やグルグル等の興味や遊びを深めながら、様々なものに触れて遊びます。
- 給食メニューで豆腐など豆に関する食材が使用される際に、お給食室のお手伝い体験を考えています♪食材に触れ、様々なことを感じられたらと思っています。